

2025年11月14日

「学部横断型課題解決プロジェクト」 最終報告会 12/6(土)開催 —企業のサステナビリティ課題に学生が取り組む—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）は、2025 年度秋学期授業「学部横断型課題解決プロジェクト」（通称:学部横断型ゼミナール・プロジェクト）の最終報告会を 12 月 6 日（土）に開催いたします。

課題は、《課題提供企業を取り巻く社会課題への提案》です。最終報告会では、履修生が話し合いや企業とのやりとりの中で、課題提供企業が果たしている社会的な役割や貢献を、社会課題（サステナビリティ課題）という観点からとらえて整理し小冊子を作成し、企業の方や聴講者に提示します。今期は生活クラブ事業連合生活協同組合連合会にご協力いただきました。

最終報告会は本学会場およびオンライン配信のハイブリッド方式で開催し、高校生や一般の方にも公開します。ぜひご聴講ください。

2025 年度秋学期「学部横断型課題解決プロジェクト」最終報告会

概要

日時：2025 年 12 月 6 日（土） 13 時 00 分～15 時 15 分

※事前予約不要・入退場自由

会場：1101 教室(1 号館 1 階)/オンライン会場

担当教員：内藤永 教授（リベラルアーツ&サイエンス教育センター）、
笠原一絵 助教（経済学部）



2025 年度春学期最終報告会の様子

タイムスケジュール

13 時 00 分～13 時 05 分 開会・来賓のご紹介

13 時 05 分～13 時 20 分 担当教員によるプロジェクトの概要説明

13 時 20 分～13 時 25 分 学内関係者挨拶

13 時 30 分～14 時 15 分 A チーム発表

14 時 15 分～14 時 25 分 休憩

14 時 25 分～15 時 10 分 B チーム発表

15 時 10 分～15 時 15 分 全体の講評



発表後、講評を受ける履修生たち
(2025 年度春学期)

*各チームの発表時間は 30 分、質疑応答・学生からのコメントが 15 分となります。

*進行によっては、多少時間が前後する場合がございますので、ご了承ください。

■オンライン(Zoom)による参加をご希望の方は[こちら](#)

*オンライン視聴申込締切 12 月 5 日(金) 16:00

*オンライン会場にてご出席の場合は、録画・画面保存はご遠慮ください。

—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部 担当：増田・五月女（ますだ・そうとめ）
TEL：03-5984-3813 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えたこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科となった。

2027年4月には、データサイエンス系の新専攻として社会学部「情報社会デザイン専攻」と国際教養学部「ビジネスデータサイエンス専攻」設置を予定している。

建学の三理想

1. 東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物
2. 世界に雄飛するにたえる人物
3. 自ら調べ自ら考える力ある人物

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1